

サブテキスト【消火章（2級）】

◎消火器の種類

種類	放射時間 (秒)	放射距離 (m)	構造	適応火災 (ラベルの色)
粉末消火器 <small>ふんまつしょうかき</small>	約11～18	約3～6	リン酸アンモニウムを主成分とした粉末を、炭酸ガスや窒素ガスなどのガスの圧力で放射している	普通・油・電気 (白・黄・青)
強化液消火器 <small>きょうかえきしょうかき</small>	約23～80 ※80秒は大型のもの。	約3～8	炭酸カリウムを主成分にしたアルカリタイプと、リン酸ナトリウムを主成分にした中性タイプの二つがあり、圧縮空気の圧力で放射される	普通・油・電気 (白・黄・青)

適応火災の絵表示



普通火災

木材、紙、繊維などが燃える普通火災で使用できる



電気火災

電気設備のショートなどの原因による電気火災で使用できる



油火災

てんぷら油や灯油などの可燃性液体が燃える油火災で使用できる

消火器に貼ってある、検定マーク（NSマーク）は、日本消防検定協会が実施した検査に合格した印なんだよ！



◎ 消火器の管理について

- 高温、多湿なところを避けて保管する。
- 目につきやすく、取り出しやすいところに保管する。
- 倒れないようにケースやスタンドに立てて置くことよい。
- 消火器の使用期限は消火器に書かれています、使用期限を過ぎないようにする。
- 古くなった消火器はお近くの販売所等に持って行くなどする。

◎ 家庭に備える消火器具

- 住宅用消火器
- 三角消火バケツ
(内部が仕切られていて、5～6回に分けて水をかけることができる)
- 簡易消火具（エアゾール式）

